

平成21年度 FCP「地域活性化」研究会について

平成21年5月25日

フード・コミュニケーション・プロジェクト事務局

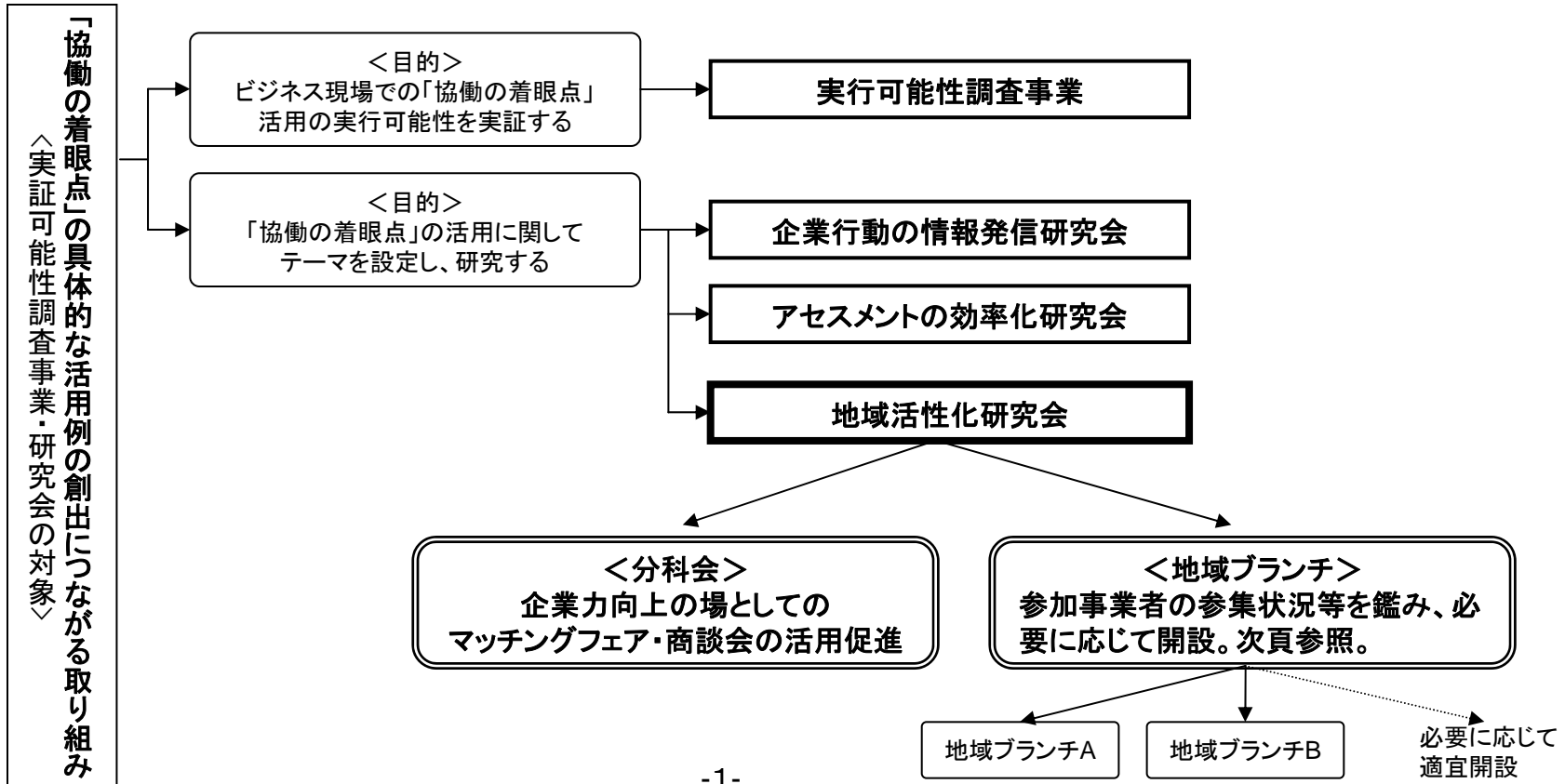
地域活性化研究会の目的

○フード・コミュニケーション・プロジェクト(以下FCPとする)の基本的な考え方に基づき、食品事業者や都道府県等、様々な主体と地域における「協働の着眼点(第1版)」の活用事例の収集及び適切な活用方法を検討し、情報共有を図る。また、上記の検討に基づき、様々な地域における「消費者の食に対する信頼を確保するための取組」を促進、支援する為の方策や取組について提案をとりまとめる。

21年度FCPの全体構成と地域活性化研究会

○21年度のFCPの全体構成は下図の通り。

○地域活性化研究会では、研究会と並行して、分科会「企業力向上の場としてのマッチング・フェア・商談会の活用促進」及び地域ブランチャを立ち上げる。地域ブランチャは、参加事業者の参集状況等地域の状況により必要に応じて開設する。



分科会と地域ランチについて

○研究会主催：農林水産省（FCP事務局）

○分科会・地域ランチ

- ・平成21年度FCP「地域活性化」研究会参加メンバーで、各分科会・各地域ランチを立てたいと希望される方は農林水産省（FCP事務局）がFCP研究会として認定します。
- ・その後、希望される企業/団体・地域は、年間計画をまとめていただきエントリー受付します。

※複数地域可、個別のご相談も随時受付します。

研究会の進め方

○研究会：本日を含め、年間4回実施を予定しています。内容は、下記の通り予定しています。

- ・第1回目：平成21年度FCPの進め方及び分科会・ランチに関する情報共有
- ・第2回目：分科会、地域ランチ、実行可能性調査に関する情報共有
- ・第3回目：分科会、実行可能性調査の中間報告及び意見交換（他の研究会を含めた全体会議）
- ・第4回目：分科会、実行可能性調査の成果報告及び意見交換（他の研究会を含めた全体会議）

○分科会

アンケートにより参加希望が多く、かつ、幹事希望のありました「マッチングフェア・商談会活用促進」について、分科会を立ち上げます。

○地域ランチ

都道府県レベルでFCPの研究活動を行う地域において、地域ランチを設立します。（随時受け付け）

○地域活性化研究会の情報共有ネットワークの構築

メンバーリストを作成し、「協働の着眼点（第1版）」の活用事例等に関して、研究会に所属するメンバー間の情報共有を促進します。

